

製品安全データシート

整理番号 C02001-1

販売元情報

会社名： キック株式会社
住所： 大阪府東大阪市荒川 3-26-16
担当部署： 営業部
電話番号： 06-6728-6592 FAX 番号： 06-6728-1263
作成・改定： 2006年1月13日

製品名（化学名、商品名等） キックリール KCR-4L

危険有害性の要約

GHS分類:

健康に対する有害性	眼に対する重篤な損傷性/刺激性:	区分1
	発癌性 :	区分2
環境に対する有害性	水生環境有害性(急性):	区分3
	水生環境有害性(慢性):	区分外

注：上記で記載がない危険有害性は分類対象外か分類できない。

GHSラベル要素:

絵表示またはシンボル：



注意喚起語： 危険

危険有害性情報： 重篤な眼の損傷
発ガンのおそれの疑い
水生生物に有害

注意書き 安全対策

すべての安全注意(MSDS等)を読み理解するまで取扱わないこと。
容器を密封し、取扱い時にはこぼれないように注意すること。
保護手袋、保護眼鏡、保護面、保護衣を着用すること。
屋外又は換気の良い場所でのみ使用し、ミスト、蒸気の吸入を避けること。
また、飲み込まないこと(飲み込むと下痢、嘔吐する)。
この製品を使用する時に飲食しないこと。
取り扱い後はよく手を洗うこと。
空容器に圧力をかけないこと(破裂の恐れがあるため)。
容器を溶接、加熱、穴あけ又は切断しないこと(残留物が爆発・発火する恐れがあるため)。
環境への放出を避けること。

整理番号 C02001-2

注意書き 救急処置 皮膚(又は髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣服を脱ぎ、皮膚を大量の水と石鹼で洗うこと。汚染された衣服を再使用する場合には洗濯すること。
 皮膚刺激が生じた場合:医師の診断・手当てを受けること。
 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。医師の診断手当てを受けること。
 暴露あるいは暴露の懸念がある、又は気分が悪い場合:医師の診断・手当てを受けること。
 吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 飲み込んだ場合:直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
 医師の診断が必要な場合:製品容器またはラベルを手元に用意すること。

注意書き 保管 直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。
 容器を密閉し、保管場所に施錠すること。
 子供の手の届かない場所に保管すること。

注意書き 廃棄 内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄処理業者に廃棄を委託する(不明な場合は購入先に相談の上処理すること)。

物質の特定 単一製品・混合品の区別 : 混合品

化学名 :

成分	官報公示整理番号 (化審法) (安衛法)	CAS NO.	含有量 (%)
界面活性剤	登録済	登録済	5 ~ 10
炭酸塩	1-164	497-19-8	1 ~ 3
珪酸塩	1-508	1344-09-8	1 以下
キレート剤	3-3127	1300-72-7	1 ~ 3
グリコールエーテル系溶剤	2-2424	登録済	3 ~ 10
水	対象外	7732-18-5	残分

P R T R 法 : 非該当

危険有害性の分類

分類の名称 : 分類の基準に該当せず

危険有害性コメント

危険性 : 通常の使用条件かでは少ない。

有害性 : 飲用不可・有害性

1)液体に長時間あるいは繰り返し接触すると皮膚刺激や皮膚炎を
 整理番号 C02001-3

起すことがある。

2)高濃度の蒸気あるいはミストは、目を刺激し、頭痛の症状が現れることがある。

3)飲み込むと有害で、生命に危険を及ぼすおそれもある。

環境影響 : 知見なし。

応急処置

目に入った場合

直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗浄したあと、眼科医の診断を受ける。

洗眼の際、瞼を指でよく開いて、眼球・瞼のすみずみまでよく洗浄する。

皮膚に付着した場合

付着物を布等で素早く拭き取る。

直ちに大量の水と石鹼又は皮膚用洗剤で十分に洗い落とす。溶剤、シンナーなどは使用してはならない。汚染された衣料、靴などは速やかに脱ぎすてる。

外観に変化が見られたり、痛みがある場合には、医師の診断を受ける。

吸入した場合

多量にガスなどを吸い込んだ場合は、被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、安静にして医療処置の手配をする。

呼吸が不規則もしくは停止している場合は、衣類をゆるめ呼吸気道を確保した上で人工呼吸を行う。

飲み込んだ場合

誤って飲み込んだ場合は、無理に吐かせず直ちに医師の診察を受ける。

嘔吐物は、飲み込ませないこと。口の中が汚染されている場合には、水で十分に洗浄する。

火災時の処置

消化方法

不燃性

漏出時の処置

屋内の場合は、作業が終わるまで十分に換気を行う。

作業の際には、適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグルなど）を着用する。

少量の場合は、乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて回収する。

多量の場合は、盛り土で囲って流出を防止した上で回収作業を行う。

流出した製品が河川などに排出され、環境への影響を起こさないようにする。

取り扱い及び保管上の注意

取り扱い上の注意

皮膚に触れたり、目に入る可能性のある場合には保護具を着用すること。

整理番号 C02001-4

換気のよい場所で取り扱う。
容器はその都度密栓する。
口で吸い上げるサイホンはしないこと。

保管上の注意

冷暗所で換気のよい場所に保管する。
強酸化剤との接触及び同一場所での保管を避ける。

暴露防止措置

管理濃度 : 設定されていない。
許容濃度 : 日本産業衛生学会 : 設定されていない。
ACGIH 勧告値 : 設定されていない。
OSHA(PEL) 勧告値 : 設定されていない。
設備対策 : 取扱いは全体換気装置を設置した場所で行う。

保護具 : 呼吸保護具 : 多量のミスト・ガスの発生する場所での作業には、防毒マスクを着用する。
保護眼鏡 : 目にかからないように注意し、必要に応じて保護眼鏡を着用する。
保護手袋 : 化学製品又は石油製品用保護手袋を着用する。
保護衣 : 皮膚に付着しないよう注意をし、不浸透性の保護衣を着用する。

物理／化学特性 外観 : 黄色液体
沸点 : データなし 蒸気圧 : データなし
密度 : 1.035 (20℃) pH値 (水溶性のものに対して) : 12
溶解性 : 水に溶解する

危険性情報 引火点 : なし 発火点 : なし
爆発限界 : (下限) データなし (上限) データなし
反応性 : 酸化性、自己反応性 : なし 爆発性 : なし
安定性 : 通常取り扱いにおいては安定である。

有害性情報 (人についての症例、疫学的情報を含む)

皮膚腐蝕性 : なし
刺激性 (皮膚、眼) : 長時間又は繰り返し接触する場合は、刺激性の恐れあり。
眼に入ると眼を刺激することがある。
急性毒性 (50%致死量を含む) : 製品としてのデータなし
界面活性剤分について
経口 ラット LD50 : 2 g/Kg 以上 (推定値)
整理番号 C02001-5

亜急性毒性	:	過度に蒸気又はミストを吸入すると、粘膜を刺激し、不快感、頭痛、眩暈などの中毒症状や、中枢神経に影響を及ぼすことがある。
慢性毒性	:	液との長時間又は繰り返しの接触は、皮膚の脱脂、乾燥、ひび割れを起こす可能性がある。
がん原生	:	データなし
変異原性（微生物、染色体異常）	:	データなし
生殖毒性	:	データなし
催奇形性	:	データなし
その他（水と反応して有害なガスを発生する等を含む）	:	データなし

環境影響情報

分解性	:	データなし
蓄積性	:	データなし
魚毒性	:	データなし

廃棄上の注意

- ★廃液、容器などの廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理をすること。
- ★容器、機械装置などを洗浄した排水は、地面や排水口に流さないこと。
- ★廃水処理、焼却などにより発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に従って処理をするか、委託処理をする。
- ★容器の切断、溶接などの加工をしないこと。

輸送上の注意

- ★取扱い及び保管上の注意の項の一般的注意に従う。

適用法令

消防法	:	該当せず（非危険物・水溶性液体）
労働安全衛生法	:	該当せず
毒物劇物取締法	:	該当せず
航空法	:	該当せず
海洋汚染防止法	:	該当せず
水質汚濁防止法	:	該当せず
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	:	産業廃棄物規制

その他（引用文献など）

- 1) 製品安全データシートの作成指針
- 2) セーフティデータシート（石油化学工業会）

3) 原料メーカー製品安全データシート

製品安全データシートは危険性、有害性を有する化学製品について安全な取扱いを確保するための参考情報として、取り扱う事業者に提供されるもので、安全の保証書ではありません。危険性・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取扱いには十分注意してください。